

未来を見据え、 よりの良い市政を 進めるために



市議会議員選挙は、市民生活に直結した基礎自治体である田辺市の将来を託す最も身近な選挙の一つです。

人口減少・少子高齢化・災害に強いまちづくりなど地域における重要課題が山積する中、住民の直接投票により選出された議員で構成された市議会の果たす役割は、非常に大きいものがあります。

田辺市議会は、市長の提案する予算・条例などを審議、議決するとともに、市政に対する一般質問などで田辺市が進むべき方向等を導き出す役割があります。一方、市長は市議会の決定に沿って実際のまちづくりを進めていきます。

市議会には、毎年3月・6月・9月・12月に定期的に招集される「定例会」と、必要に応じて招集

される「臨時会」があります。会期中は、全議員が出席する本会議と、田辺市の仕事全体を大きく3つに分け、専門分野ごとに設置された常任委員会、また必要に応じて設置されている特別委員会などが開かれます。

また、議会広報機能の強化を図り、議会活動を広く市民の皆さんに情報発信するための広報委員会を設置しています。

議会に提案された議案は、本会議における質疑を経て、各常任委員会に付託され、慎重な審査が行われた後、本会議において採決されます。

市議会と市長は、お互いに独立した立場から協力し合って市民生活の向上に努めています。



Bills proposed in City Council first go through questioning in plenary session. After careful examination in standing committee, they return to plenary session for voting. The City Council and mayor cooperate in their independent positions to improve living conditions for Tanabe's citizens.

